



No
852

今号の主な内容

平成16年度一般会計と特別会計の決算
岡山国体で本町選手が活躍
町民登場
みんなのスペース
農業委員会だより
町のわだい

2~3
4
5
6~7
8
9

海を渡る勇壮なみこし

大杉神社の神幸祭が9月19日に行われ、名物の海上渡御では、みこしが海になだれ込むと観衆から歓声が上がりました。船上ではやしたてる虎舞に導かれて、みこしは海と陸で大暴れ。男衆の担ぐ勇壮なみこしに秋の浜は沸き立ちました。

10月1日号 2005



大沢地区に完成した川向漁村緑地広場



豊間根・繋地区に建設された堆肥センター

特別会計の決算状況

特別会計は国民健康保険、老人保健、介護保険、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業、土地取得事業の7会計です。

全会計の歳入総額は62億3,929万円、歳出は61億7,534万円で、差し引き6,395万円が17年度に繰り越されています。

各特別会計の主な支出は次のとおりです。

- ▷国民健康保険 保険給付費16億788万円
- ▷老人保健 医療給付費19億844万円
- ▷介護保険 保険給付費11億5,821万円
- ▷簡易水道事業 配水管布設工事費など3,119万円
- ▷漁業集落排水処理事業 大沢地区下水管渠布設工事費4,671万円 田の浜地区下水管渠布設工事費9,600万円
- ▷公共下水道事業 山田地区公共下水道施設用地取得費1億1,370万円、船越地区下水道施設建設委託料6,000万円
- ▷土地取得事業 土地開発基金繰出金5万円

◆特別会計の決算額

名 称	歳 入	歳 出
国 民 健 康 保 険	24億2,164万円	23億8,532万円
老 人 保 健	19億5,770万円	19億5,764万円
介 護 保 険	11億9,839万円	11億7,555万円
簡 易 水 道 事 業	7,758万円	7,576万円
漁業集落排水処理事業	2億4,879万円	2億4,724万円
公 共 下 水 道 事 業	3億3,513万円	3億3,378万円
土 地 取 得 事 業	5万円	5万円

主な事業の決算額 (単位：万円)

民 生 費	重度心身障害者医療費給付費4,916 身体障害者支援費4,699 知的障害者支援費15,641 老人福祉費38,137 (老人保護措置委託料1,746、町単独老人医療費給付費2,121) 児童福祉費69,133 (乳幼児妊産婦医療費給付費2,876、民周保育所運営委託料24,811、小学校三学年修了前特例給付金7,209)
土 木 費	道路新設改良費9,901 (長林大浦線改良工事費3,420、織笠外山線道路舗装工事費1,260) 土地区画整理費57,629 (柳沢北浜線整備工事費11,365、区画道路整備工事費18,200、北浜関谷線整備工事費4,792) 柳沢第1団地建設工事費22,758
総 務 費	行政区長報酬1,864 定期路線バス運行委託料1,364 広報やまだ印刷製本費816 国土調査費1,033 参議院議員選挙費1,313
公 債 費	町債元金償還金116,218 町債利子償還金21,263
教 育 費	小・中学校パソコンリース料1,762 スクールバス運行委託料1,169 海外研修旅行業務等委託料385 総合運動公園整備工事費1,365
農林水産業費	畜産振興費42,995 (堆肥センター建設工事費39,900、堆肥センター用地取得費1,458) 林業振興費1,956 (岩手しいたけ王国基盤強化事業補助金299、森林整備地域活動交付金400) 漁村緑地広場整備工事費2,232 水産振興費1,810 (水産グループ21補助金100、経営強化対策事業整備借入金利子補給補助金515)
衛 生 費	老人保健費4,891 (循環器検診委託料2,013、胃ガン検診委託料548) リサイクル資源回収事業報償金715 浄化槽設置整備事業補助金606 宮古地区広域行政組合 (衛生関係) 負担金28,278
消 防 費	宮古地区広域行政組合 (消防関係) 負担金36,046 非常勤消防費3,704 防火水槽築造工事費 (荒川地区) 462
商 工 費	商工業振興費1,212 観光費2,340 自然公園施設管理費747 旅行村管理費3,157
議 会 費	議員報酬5,399 議会だより発行241

多いのが土木費の十四億七千四百六十万円の前年度と比べると一六・七％の減となりました。主な使い道は柳沢第一団地建設工事費二億二千七百五十八万円などがあります。

投資的経費が20ポイント減に

一般会計の歳出を性質別に分けたものが二ページの図1です。公共施設の建設や道路整備などに使われた投資的経費の割合は二一・四％となっています。前年度と比べると、二・〇ポイント減少となりました。これは、柳沢北浜地区土地区画整理事業費の減額や消防屯所建設事業の完了などによるものです。

消費的経費は五一・二％で、そのうち人件費が二一・三％、各種機関や団体などへの負担金、補助金を支出する補助費が一〇・七％、未就学児の福祉や医療費 (福祉的要素の強いもの) に充てる扶助費は九・五％でした。事務費や各種検診の委託料などに充てる物件費が八・二％、公債費は一七・二％で、前年度に比べ四・八ポイント増加しました。年々さらに厳しさを増す財政状況の中、より一層の経常経費 (人件費や物件費など) の節減に努めながら、今日の複雑多様化する行政需要を反映した町づくりが進められています。

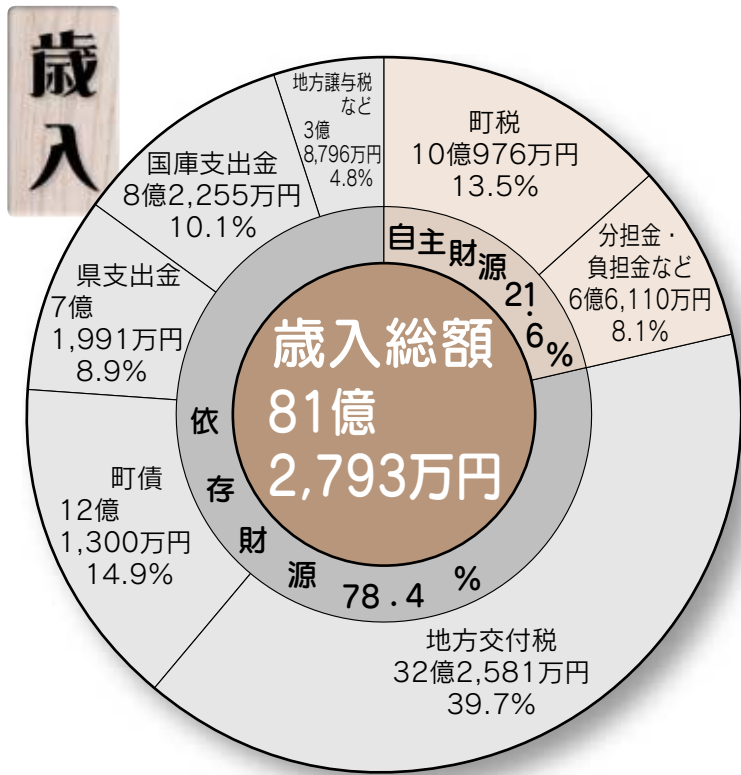
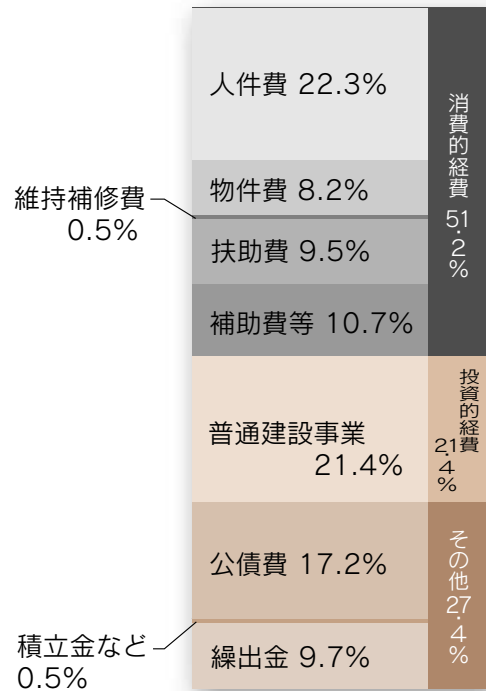


図1 性質別支出の割合



歳出は民生費がトップ

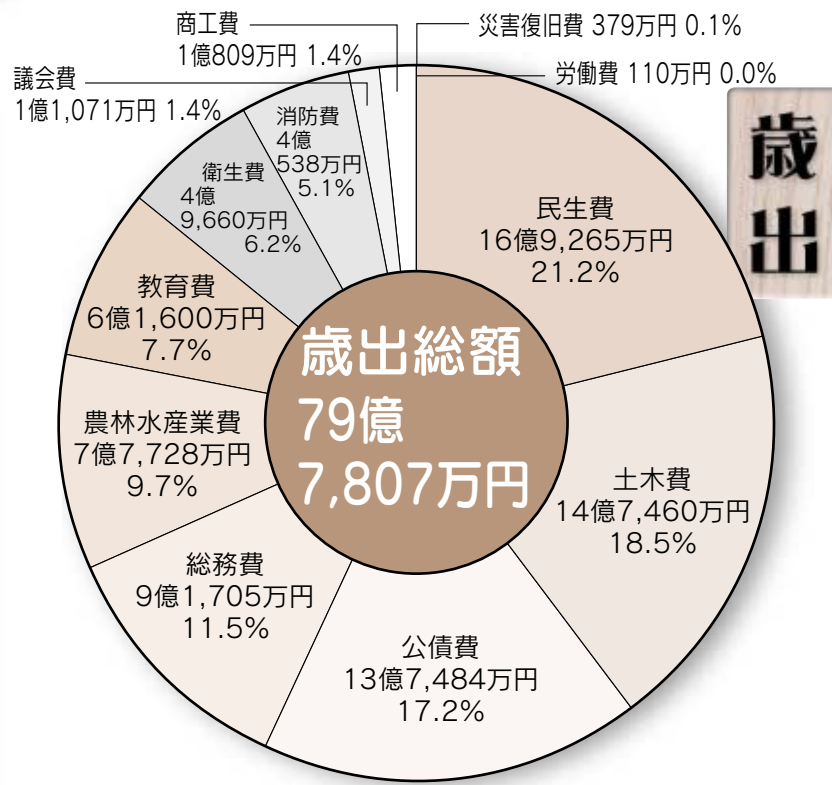
歳出の総額は七十九億七千八百七十七万円で、前年度比一・〇％の増となりました。

項目別に見ると最も多く支出されたのが民生費で十六億九千二百六十五万円 (前年度比三・八％増)。四年連続で前年度を上回りました。主な使い道としては児童福祉費の六億九千三百三十三万円、老人福祉費三億八千三百三十七万円があります。次に

平成16年度町一般会計

決算

平成十六年度の一般会計と特別会計の決算が、九月六日から十五日まで開催された町議会定例会で認定されました。皆さんが納めた税金などがどのくらい入り、どのような事業に使われたのか見てみましょう。



自主財源は全体の21%

平成十六年度の一般会計の歳入総額は八十一億二千七百九十三万円、前年度比一・八％の増でした。

性質別に見ると、町が独自に確保した自主財源 (町税・分担金・負担金など) は全体の二一・六％となっています。一方、国や県から配分されたお金や町債 (町が資金調達のため政府や銀行から借りたお金) などの依存財源の割合は七八・四％。前年度と比べると二・四ポイントが増える結果となりました。

項目別では、国からの地方交付税が最も多く三十二億二千五百八十一万円で、歳入全体の三九・七％を占めています。前年度比一・〇％減。四年連続のマイナスとなりました。

晴れの国おかやま国体



優勝を飾った東知英さん(左)と福館京子さん

九月十日から行われた第六十回国民体育大会「晴れの国おかやま国体」(岡山国体)夏季大会のセーリング(ヨット)競技で、宮古高校の福館京子(船越)・東知英(織笠 組Ⅱ)ともに三年Ⅱが優勝。ボート競技で山田高校の佐藤翔吾(山田)・畠山勇生(豊間根) 組Ⅱともに三年Ⅱが4位に入賞する活躍がありました。

女子級ヨットF 福館・東組(宮古)が頂点に

ヨット競技は、瀬戸内市の牛窓ヨットハーバー沖で行われ、少年女子FJ級には、全国から三十三艇が出場。五回戦の合計得点を競いました。一回戦で3位と上々のスタートを切った福館京子・東知英組は、二回戦は5位、三回戦を2位と安定した成績でトップに立

ちました。四回戦は無風のため中止となり、この時点で2位の香川に3点差。最終戦で3位以内ならば優勝が決まる状況でした。

最終戦は香川が第一マークを首位で通過し、福館・東組は6位。「このままでは香川に追いつけないと思ったので、3位に入るため慎重にコースを選び、風をとらえることができました」と最終戦を振り返ります。福館・東組はレース終盤で2位に落ちた香川を追い上げ、3位でフィニッシュ。国体ヨット競技で九年ぶりの優勝を飾りました。

三年生でキャプテンを務め、三年間の集大成として大会に臨んだ福館さんは「最後までどうなるかわからないレースで、ぎりぎりまで粘って勝ち取った栄冠だけにとてもうれしい」と笑顔。平成十一年の岩手インターハイでソロ、デュエットの2冠メンバーの姉を目標にしてきた東さんは「千葉インターハイでは準優勝だったので、高校最後の大会で全国制覇できてよかった」と喜びの声を寄せてくれました。

男子ボートダブルスカル



4位に入賞した佐藤翔吾君(左)と畠山勇生君

佐藤・畠山組(山田)が4位

ボート競技は、岡山市の百間川ボートコースで行われ、少年男子ダブルスカルには全国から二十二クルーが出場。予選から順当に勝ち進んだ佐藤翔吾・畠山勇生組は、上位

監督やOBに支えられてここまでこられた」と感謝。畠山君は「一戦一戦が記憶に残る気持ちのいいレースだった。進学して競技を続けていきたい」と今後の活躍を誓っていました。

四艇で争う決勝で、惜しくも4着でゴール。千葉インターハイの5位に続く全国入賞を果たしました。

昨年、インターハイで3位に入賞した一人。今回が全国制覇を目指して臨んだ最後の大会でした。佐藤君は「けがなどで練習できない時期もあったが、納得のいくレースができた。

県中学校新人大会

相撲で荒川君が優勝

県中学校新人大会の相撲競技・個人1年の部で荒川平君(山田中)が優勝しました。

大会は9月3日、県営武道館相撲場で行われ、県内から60人が出場。荒川君は、身長167



荒川 平君
(山田中1年)

㌢、体重110㌢の恵まれた体格を生かし、予選トーナメントを得意の押し相撲で勝ち上がり、6人で争われる決勝リーグに進出しました。同リーグでも圧倒的な強さで、5戦全勝。見事、県の頂点に立ちました。荒川君は「1年生最後の大会で優勝できてうれしいです。今年の東北総体では、1年の部で3位だったので、来年は東北大会で優勝目指して頑張ります」と来年の目標を見据え、今日も練習に励みます。



日本とオランダの懸け橋に



本町12人目の教育委員会外国語指導助手
エレン・バン・ダム
ELLEN VAN DAMさん (オランダ出身・24歳)

「海がとてもしきれいで、優しい人たち。山田に来てとても幸せ」と町の印象を語るエレンさん。八月四日から本町十二人目の教育委員会外国語指導助手として教壇に立っています。「山田の生徒は元気があって、あいさつもしっかりとしてくれます」と持ち前の明るさで山田の生活に溶け込んでいます。大学では日本語・英

語学科を専攻。日本滞在の経験も豊富で、日本で英語の教師になるのが夢。「山田の生徒には英語はもちろん、オランダと日本の文化の違いを教えたい」と流ちょうな日本語で話します。出身地はオランダのデューネ村。「酪農が盛んで、とても静かな小さな村です。自然がいっぱいなのは山田と似ていますが、山田は山が多くてビックリ。でも一番驚いたのは熊が出る」と山田に来て驚いたのは、防災行政無線での「熊出没」の放送だとか。山田に着いて早々、

オランダ島で海水浴をしたり、山田の秋祭りを見たりと、すっかり山田の魅力にはまっています。日本料理が大好きで、山田のすしがお気に入り。でも納豆だけは…。趣味は映画鑑賞と漫画を読むこと。そして山田に来て始めた剣道。「初めは気合の声を出すのが恥ずかしかったけど、とても楽しい。早く防具をつけて練習したい」と日本の文化について学ぼうと意欲満々です。

抱負については「山田町とオランダの交流推進のため、各種事業で協力していきたい」と笑顔で話してくれました。

国際交流協会がNPOに

本町で第1号の認証受ける



山瀬宗光局長(左)から認証書を受け取る濱登長一郎理事長

山田町国際交流協会(濱登長一郎理事長・会員三十七人)が県宮古地方振興局から、本町で第一号となる特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受けました。同振興局内でのNPO法人設立は十三団体目となります。交付式は九月二十一日、同振興局局長室で行われ、同法人の濱登理事長、千代川泰久副理事長、清水誠勝理事兼事務局長、湊雅義監事が出席。山瀬宗光振興局長から濱登理事長に認証書が手渡されました。

同協会は、平成八年に任意団体の国際交流倶楽部として発足しました。翌年、全町的な団体として国際交流推進の中核的役割を果たすため同倶楽部を解消し、現在の協会を設立。国際理解講座や中国語、英会話教室、国際支援バザーの開催などを続けてきました。今回、認証を受けて法人格を持ったことにより、社会的に責任ある団体として信用性を高め、さらに活動を充実していくこととなります。

濱登理事長は「水産加工研修生や縫製工場で働く中国人など、町内に居住する外国人への支援をはじめ、オランダとの交流を推進する山田町とタイアップし、国際化の町を目指していきたい」と抱負を述べていました。



感謝状を手にする船越小学校の英聡子校長(右)、吉田航児児童会長(中)、花坂惣二PTA会長

船越小学校に贈られる

国立公園の自然環境の保全に功績があったとして、船越小学校(英聡子校長・児童二二人)に環境省自然環境局長感謝状が贈られました。

同校は、昭和四十年から親子清掃活動として年二回、学区内の四カ所の海岸を清掃。児童のみの活動にとどまらず、地域住民にも環境保全の輪を広げるなど、長年にわたる地道な活動が高く認められました。

感謝状の贈呈は九月二十五日、宮古市で開かれた陸中海岸国立公園指定五十周年記念式典(陸中海岸国立公園協会主催)の席上で行われました。英校長は「感謝状を頂きこの活動の重要性を再認識しました。今後も清掃活動を通して、身近な自然環境を大切にすることがさらに高まっていくことに期待したい」と決意を新たにしていました。

このほか、本町からは自然公園保護管理員の鳥居貞男さん(大沢・七)が、同国立公園協会功労者表彰を受賞しています。



た。三人であぜんとした。俺はどうかなと「〇〇ちゃんの母さん俺だーよ」と言ったら、手拍子をとって、「ももたろう」を替え歌で「ありがとう、ありがとう」と歌い出した。あらい言葉もなく、偶然とは思いつつも胸が熱くなり心を通わせた。「ひと山越えても旅である」と母の言った言葉を忘れない。Sさんの家は息抜き場であった。時も流れてSさんは施設暮らしの身になり、家は留守居になり寂れた。わたしのやれることは、茶飯事である出回って家の周りの草取りしかない。今夏は異常

な暑さだったが、汗ばみながらもSさんへの「ゆい」と思えば、心が和らぐ。付き合いは一時的な濃さでだめと常々感じている。菊地サカエ(織笠・70歳)

◇ ◇ ◇

老婆も我が目となりて六十年眼鏡を替えて小さき文字読む菊地孝進(船越・?歳)

悩み内秘めず良き友に相談してみれば心晴れやかに匿名希望(織笠・33歳)

にぎやかに花の匂いをおいていく愛しき孫と愛しき嫁福土順子(八幡町・67歳)

人と太陽の光をあびて実りし稲穂秋風にゆられて稲穂の波豊間根マツ(石峠・?歳)

道端の真赤に咲いたサルビアの花の呼びかけ安全運転松崎静雄(船越・?歳)

御所湖畔萩咲き満ちてほろほろと風の渡るさ紅零す佐藤美栄子(大沢・84歳)

流れる雲も西から東日毎にしみる秋の風港祭りも盛りを終えて明日の出船は南へ北へ世にも知られる三陸漁場戻りの漁に望みを託し日差しも西に傾くころは海の男は大海原にしぶきを浴びて夜明けまでイカとサンマの船は行く岡市健吾(飯岡・?歳)

君は一人じゃないよ足元を見てごらん自分にとって大切な人は一番そばにいるはずだから...どうしようもなく寂しくてどうしようもなく孤独になってもそのことは忘れないでそして今はそばにいないても遠くから見守ってる大切な人を忘れないで風の踊り子(長崎・21歳)

みんなのスペース



さくらた りょうすけ くん
(山田幼稚園・6歳)

ぼくのゆめ

大きくなったら教師になって
大きな魚をつつて、おさみに
してみんなで食べるんだ。

古里への便り⑥



ふる里山田同郷の会会長代行
東京都江東区
佐々木道義さん(61歳)
[八幡町出身]

初秋の候、人間が生活する上で大切なことは水、空気、食物といわれ、長生きするなら環境の良い地域に住むことと医学博士中原秀臣氏が言っております。まさに三拍子そろった山田町の皆さまこんにちは。わたしが古里を語るのに欠かせないのは大島です。表はコバルトブルー、裏に回ればブルシアンプルーの海の色。いまだに目に焼き付い

て離れません。次にお祭り。特に山田大神楽の皆さんには、山田を代表して六月の「ふる里山田同郷の会」に華を添えていただき、会員一同、心から感謝申し上げます。その場で感じたことは、大神楽保存会の後継者が先人の指導をよく理解し継承されていること。山田の郷土芸能もこれで安泰であることを実感しました。

お祭りといえば、わたしは初めて江戸三大祭の一つ、深川水掛け神輿の責任者を務めることになりました。子供のころみこしの魂入れを見たくて興味を

持っていたことが、この年でもうやく実現することができました。寄付集めから神酒所、お仮屋設営まですべて町会の協力のもとに進み、神聖な気持ちで御魂入れ式をし、連合渡行と町内巡行するの町民の安全と商売繁盛を祈願しました。山田の神輿を思い出しながら挙行できたことをうれしく思っています。

そこで山田のお祭りにおいても老若男女一体になり、祭りのエネルギーを地域活動からさらに山田町へ、町の発展のため寄与されることを願っております。また、十月二十三日の町村合併五十周年記念式典、誠にありがとうございます。

投書

どんなことでも結構です。
どしどしお寄せください。

余韻残る保育園の運動会

町立船越保育園創立五十周年記念大運動会が九月十一日、盛大に行われ、わたしも選挙の投票後、その日のイベントを見る機会に恵まれた。園庭いっぱいには張られた飾り付けが華やかで、それにもまして多数の観衆にびっくりし、気を良くした。

創立以来五十年と一口に言っても、その過程には時節柄、苦難な道をたどった時代があったことが伺われる。そしてまた園児の成長の原点ともいえる保育園の重要性はもちろんのこと、幼児を預かる職員の方々の献身さには頭の下がる思いがする。また、あの日の開会を祝して数百羽のハトが見事に大空めがけて放たれ、かつてない試みに観衆の拍手がいっまでも止まなかった。プログラム種目の地元伝統の山の内剣舞、湾台虎舞に

続いて山田大神楽を再現して園児が舞ったのを目にして、観衆の拍手がいっまでも絶えなく、つい目頭を熱くした。あのにぎわいだ囃子の余韻が今でも鮮明に脳裏に焼き付いている。

齋藤忠雄(船越・80歳)

付き合いは「ゆい」の心でSさんは六年前から町内の施設に入所している。娘たちとは一年ぶりの再会で喜び合うはずなのに、娘たちを忘れてしまっ



8月26日に行われた農地パトロールの様子

農業委員会 だより

農地パトロールを実施

遊休農地解消に活動の成果

八月二十六日、町農業委員会では農地パトロールを実施しました。同パトロールは農地の荒廃や違反転用を防ぎ、優良な農地を確保することを目的に定期的に行っているもので、農業委員十四人と事務局職員二人が町内全域を巡回しました。また、九月六日から八日までは地区パトロールを実施し、各地区ごとの細かな調査を行いました。

調査の結果、町全体としては遊休状態の農地が目立ち、中には長年放置され、周囲の農地に影響が出てきているところもありました。その一方、昨年から農家訪問など積極的に遊休農地の解消に取り組んできた荒川地区では水田として三・二畝がよみがえり、本来の素晴らしい景観を取り戻すなど、活動の成果も現れてきていました。

遊休地の解消を強化

九月一日に改正農業経営基盤強化促進法などを柱とする新たな農地制度が施行されました。今回の改正は、遊休農地の発生

防止、解消に向けた取り組みを強化することが主な内容になっています。

遊休農地で農業委員会の指導を受けた後も耕作されない農地は「特定遊休農地」となる場合があります。特定遊休農地の所有者は町に利用計画を届け出なければならない場合は、所有者に対して

十万円以下の過料を課されることがあります。

転用には許可が必要

農地を住宅や資材置き場など農地以外の用地にする「農地転用」を行う場合には、県知事または農林水産大臣の許可が必要になります。また、農地の売買などを行う場合には、農業委員会または県知事の許可が必要です。違反者には現状回復などの命令や厳しい罰則規定が設けられています。

▽問い合わせ 町農業委員会事務局（☎82-3111内線239）へどうぞ。

11月15日まで秋の農作業安全月間 初心とゆとりで事故防ごう

「慣れとあせりが事故のもと 初心とゆとり 農作業」をスローガンに、11月15日まで秋の農作業安全月間が展開されています。

秋の農繁期は夕暮れになるのが早く、気持ちの焦りなどから農作業事故の危険性が高くなる時期です。

農作業事故を防ぐため▶夕暮れ時に道路を走行するときは夜行反射材を取り付ける▶コンバインにワラが詰まったときはエンジンを停止してから取り除く▶家族が誰でもエンジンを停止できるように、日ごろから機械のスイッチの場所を覚えておく▶一人での作業は避け、家族に作業場所と帰宅時刻を知らせておく▶トラクターには安全フレーム、運転者にはヘルメットを装着させる▶傾斜がきついなど危険な場所は草刈りをきちんと行う▶農業機械が転倒したり、機械から転落したりしないよう慎重に運転する——ことを心掛け、安全な農作業に努めましょう。

◆問い合わせ 役場産業振興課農業担当（☎82-3111内線235）へどうぞ。



今月の題字

中島秀人君
(大浦小6年)

町のわだい

「喜寿を祝う会」に92人 心温まる踊りに大きな拍手

9月25日、喜寿を祝う会が町中央公民館を会場に開かれました。同会は、これまで75歳以上の方を対象に各地区ごとに行われていた敬老会を見直し、77歳の方を対象に全地区合同で実施することとしたものです。会場には招待者213人中92人が出席し、共に長寿を祝い合いました。アトラクションとして保育園の園児や婦人団体協議会などによる演奏や踊りが披露され、参加した皆さんは心温まる催し物に惜しみない拍手を送っていました。



細川流舞踊から町に善意 福祉の向上にと10万円寄付

9月9日、新舞踊の細川流舞踊（家元・細川^{まんしょうりゅう}艶奨柳さん）が町に10万円を寄付しました。8月28日に町中央公民館で開催した福祉基金チャリティーショー細川流舞踊発表会の益金を贈ったもので、贈呈式には細川家元ら5人が役場を訪問。沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。これに対し沼崎町長は「町の福祉向上のため大切にに使わせていただきます」とお礼を述べました。なお、同会から山田町社会福祉協議会にも10万円が寄付されています。



町総合防災訓練を実施 高台などへ2,195人が避難

9月4日、町総合防災訓練が行われ、万が一の災害に備えた各種訓練が繰り広げられました。町民の皆さんを対象とした津波避難訓練では、町内全体で2,195人が避難しました。役場に設置された町災害対策本部では図上訓練が行われ、地震発生後に次々寄せられる土砂崩れや断水情報などに本番さながらに対処。織笠河川敷公園では、町消防団による倒木倒壊家屋撤去訓練や、大沢婦人防火クラブによる初期消火訓練などが行われました。





おしらせ

山田町役場 ☎82-3111
町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>

まちで出会ったかわいい笑顔

広報クイズ 220

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 平成16年度町一般会計決算の歳出で最も多く支出されたのは〇〇費？
④民生 ③衛生 ②教育
- 本町12人目の外国語指導助手エレンさんが山田に来てから始めたという趣味は？
④剣道 ③柔道 ②合気道
- 9月25日に行われた「喜寿を祝う会」の参加人数は何人？
④62人 ③92人 ②212人
- 今月の「一歳になりました」に登場している赤ちゃん11人のうち、女の子は何人？
④7人 ③8人 ②9人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。
【応募先】 〒028-1392（住所記載不要）山田町役場広報クイズ係
【締め切り】 10月20日（当日消印有効）
☆前回の正解は、①-C、②-A、③-B、④-Bでした。応募者数は27通で全員が正解、抽選の結果次の10人が当せんしました。

山田＝後藤和子(70) 八幡町＝湊優紀美(?) 長崎＝堀合大樹(7) 船越＝新渡戸亜耶(10)、山崎雅子(16) 田の浜＝菊地克己(64) 織笠＝沼崎久依(4)、今野久瑠実(13) 大沢＝関菜々子(?) 豊間根＝佐々木忠幸(40) <敬称略>

高齢者向けの町営住宅入居者を募集

町では、町営住宅の入居者を募集します。
▷募集人数 1人
▷募集団地 柳沢第1団地B棟
▷住宅種別 高齢者世話付き住宅(1日に1度、生活援助員が安否の確認に伺います)
▷家賃 21,000円～46,200円
▷申込資格 60歳以上単身で自立して生活ができ、所得が一定以下の人(町税の滞納がないことも条件となります)
▷申込期間 10月3日～7日
※期間中に申し込みがない場合は、随時受け付けします。
▷申込先・問い合わせ 役場地域整備課住宅担当(内線251)へどうぞ。

インフルエンザ接種料金を助成

町では、65歳以上でインフルエンザ予防接種を受ける方を対象に、接種料金の一部を助成(上限1,500円)しています。希望する方は直接医療機関にお申し込みください。
▷接種医療機関 県立山田病院、井上医院、近藤医院、後藤医院、熊谷医院、うらべ内科クリニック
▷予防接種料金 3,000円
▷持参する物 老人健康手帳または健康手帳
▷申込期限 各医療機関の12月の最終営業日まで
※町外の医療機関で接種を受ける場合は、役場保健福祉課へご相談ください。
▷問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当(内線161)へ。

10月の町長面談日

▷日時 10月14日(金)
午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

入院の際の食事代減額制度ご利用を

国保に加入している方が入院したときには、診療や薬などにかかる費用とは別に食事代の一部(1日当たり780円)が自己負担となっています。
下記に該当する方は、入院時に申請をすることにより、食事代の自己負担額を1日当たり650円に引き下げることができます。どうぞご利用ください。
▷対象 国保に加入している世帯全員が町民税非課税の人
▷持参する物 国民健康保険証、印鑑
▷申請先・問い合わせ 役場住民生活課国民健康保険担当(内線124)へどうぞ。

障害者の生活支援巡回相談行います

障害者生活支援巡回相談が行われます。障害がある方で仕事を探している方や、日常生活で困っている方の相談に応じます。どうぞご利用ください。
▷日時 10月12日(水)
午後1時半～3時半
▷場所 町保健センター
▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課厚生援護担当(内線132)へどうぞ。

お詫びと訂正

9月15日号の1㉮「町小学校水泳記録会」の記事中、100㉮背泳ぎ6年の第1位の選手は竹内航平くん(織小)で、記録は1分57秒5の誤りでした。深くお詫び申し上げ、訂正致します。

行政相談あります

▷日時 10月20日(木)
午前10時～正午
▷場所 町中央コミセン
※行政について納得できないことなどご相談ください。

チャリティーコンサート開かれます

山田中学校吹奏楽部によるチャリティーコンサートが開催されます。入場無料ですので、どうぞご来場ください。
▷日時 10月9日(日)
午後2時半～
▷場所 町中央公民館
※当日は、会場で募金活動もあわせて行います。
▷問い合わせ 山田中学校(☎82-2611)へどうぞ。

芸術祭の舞台部門30日に行われます

町民芸術祭の舞台部門「民謡と踊りの集い」が開催されます。
▷日時 10月30日(日)
午後1時～
▷場所 町中央公民館
▷入場料 500円
▷入場券販売開始日 10月7日
▷入場券取扱所 町中央公民館、役場各支所
▷問い合わせ 町教育委員会事務局文化担当(内線624)へ。

秘境船越半島巡り皆さんのご参加を

「秘境船越半島巡り」が開催されます。多数の参加をお待ちしています。
▷日時 10月16日(日)
午前9時～正午
▷集合場所 山田漁港観光船乗り場(午前9時集合)
▷航路 山田湾からオランダ島、明神崎、赤平金剛、大釜崎、夕浦の大島、船越湾を巡ります。
▷参加料 高校生以上…1,000円 中学生以下…500円(4歳以下は無料)
※中学生以下は保護者が同伴してください。
▷定員 200人
▷申込期限 10月11日
▷申込先・問い合わせ 山田の魅力発信実行委員会(山田町商工会内☎82-2515)へ。

女性セミナーで地元学講座を開催

やまだまち女性セミナーでは、「地元学から見る地域づくり」をテーマに地元学講座を開催します。
▷期日(全2回) 10月19日(水)、11月21日(月)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 町中央公民館小ホール
▷講師 広田純一さん(岩手大学教授)
▷問い合わせ 町教育委員会事務局社会教育担当(内線623)へどうぞ。

はまなす学園祭に皆さんのご来場を

はまなす学園の学園祭が開催されます。
▷日時 10月9日(日)
午前9時半～午後1時半
▷場所 はまなす学園
▷内容 利用者の作品販売、舞台村、ステージショーなど
▷問い合わせ はまなす学園(☎84-3231)へどうぞ。

オータムジャンボ宝くじ10月11日まで販売

オータムジャンボ宝くじが販売されています。この収益金はまちづくりや環境対策、高齢化対策など福祉向上のために使われています。
▷販売期限 10月11日(火)
▷抽せん日 10月14日(金)

先月十八日、岩手県公立学校退職校長会研修大会が本町で開かれ、県内各地から百九十人もの退職校長の皆さんが出席されました。この大会は毎年県内各地を持ち回りで開かれているので、町内の退職校長の皆さんが少ないメンバーにも関わらず、一年以上も前から全力で準備してきたものでした。山田の一番良い時期に設定したいとして選んだのが山田祭りの日。研修会終了後の会場では虎舞の披露、翌日はみこしの海上渡御をご覧になり観光船で湾内周遊、オランダ島の昼食、岸壁に上陸した時には八木節の歓迎と至れり尽くせりのもてなしに感動しきりの様子でした。大会に参加され久しぶりに旧交を温めていただいた先生からすぐに感謝の言葉が届けられました。この企画を通じ山田町のファンが増えたことを確信します。実行委員会の皆さん、ありがとうございました。

山田町長 沼崎喜一

生活習慣病予防の講演会行われます

「見直そう生活習慣」をテーマに、生活習慣病予防講演会が開催されます。
▷日時 10月14日(金)
午後1時半～3時
▷場所 保健センター
▷講師 小野田敏行さん(岩手医科大学医師)
▷問い合わせ 町保健福祉課保健指導担当(内線165)へ。

10月1日付で町職員の人事異動

◆企画財政課 ▷主事(地域整備課同)佐々木義之◆税務会計課 ▷主任(水道事業所同)柏谷訓正▷主任(企画財政課主事)道又聡◆産業振興課 主任(住民生活課同)阿部敏紀◆住民生活課 ▷主任(産業振興課同)木村庸助▷主任(税務会計課同)佐々木満◆保健福祉課 課長補佐・高齢者福祉チームリーダー(同課課長補佐・保健チームリーダー)昆幸利▷課長補佐・保健チームリーダー(鯨と海の科学館館長)佐藤正彦◆地域整備課主任(税務会計課同)白土靖行◆水道事業所 主事(住民生活課同)道又城◆教育委員会事務局教育次長補佐・社会教育チームリーダー(保健福祉課課長補佐)菊地光明◆図書館 館長(教育委員会事務局教育次長補佐)糠盛唱五◆鯨と海の科学館 館長兼務(中央公民館館長)阿部哲雄

国土交通省で町内現地調査行います

国土交通省では、「都市再生街区基本調査」の実施に伴い、現地調査を行います。
▷期間 10月～来年3月末
▷対象区域 山田の一部、北浜町の一部、後楽町の一部、中央町全域、八幡町全域、川向町全域、境田町の一部、長崎の一部、飯岡の一部
▷作業内容 公共基準点や官民境界杭などの状況調査
※作業員は国土交通省発行の身分証明書を携帯しています。
▷問い合わせ 役場企画財政課国土調査担当(内線435)へ。

後期のジュニア陸上教室が開講

本年度後期の山田ジュニア陸上教室が開講されます。参加希望の方は、直接会場へお越しください。
▷日程 10月8日、15日、22日
※11月以降の日程はお便りなどでお知らせします。
▷時間 午前9時半～11時
▷場所 町民グラウンド陸上競技場(雨天時は山田南小学校体育館)
▷持参する物 タオル、飲み物(雨天時は室内用シューズ)
※本年度初めて参加する人は、保険料500円が必要です。
▷問い合わせ 山田ジュニア陸上教室事務局(瀬戸浩☎090-9744-8925)へどうぞ。

9月6日から開かれた町議会定例会で、固定資産評価審査委員会委員に貫洞さん(61)＝飯岡＝と昆裕司さん(56)＝織笠＝を再任することが同意されました。任期は10月9日から向こう3年間です。固定資産評価審査委員会委員は、固定資産課税台帳に登録された価格について、納税者から不服の申し立てがあった場合に価格が正しいかどうかを審査し、決定することを任務とします。



貫洞征功さん

【略歴】昭和42年東洋大学卒。50年貫洞征功司法書士・行政書士事務所を開設。



昆裕司さん

【略歴】昭和46年明治大学卒。58年昆裕司司法書士事務所を開設。平成16年盛岡家庭裁判所宮古支部調停委員、宮古簡易裁判所調停委員。

町長室から

先月十八日、岩手県公立学校退職校長会研修大会が本町で開かれ、県内各地から百九十人もの退職校長の皆さんが出席されました。

おめでた・おくやみ

8月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者名と性別

- ▷山田 鎌田舞花（雅和・女）、白間理奈（敏明・女）、鈴木纏（淳一・女）、山崎涼椰（正和・女）、坂本みなみ（一之・女）、芳賀みずき（力・女）
▷船越 坂本玲生（忠幸・女）
▷織笠 篠澤麻衣（利幸・女）、田村葵里（一彦・男）、上林雄斗（善博・男）
▷豊間根 中村秋斗（通・男）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

- 藤岡大樹（川井村）・木村愛美（石峠）

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 佐藤千世（86）、小島寅雄（62）、堀合長次郎（90）
▷船越 山崎ミヨ（83）、大畑勲（84）、福館キクヨ（81）
▷田の浜 佐々木宏明（70）、東梅岩松（74）
▷大浦 関口未治（79）
▷織笠 佐々木芳太郎（84）、
▷大沢 佐々木秀吉（86）、佐々木ハナエ（75）
▷豊間根 齋藤キワ（87）
▷荒川 山口ルリ子（78）、斎藤徳右エ門（78）

町民のうごき

（8月1日～31日）

- ▷出生……13人 ▷転入……36人
▷死亡……16人 ▷転出……33人

- ▷人口…20,798人（今月増減なし）
男…9,983人 女…10,815人
▷世帯数………7,258世帯

◆十月はイベント月間ですね。町民体育祭や町民駅伝、町合併五十周年記念式典など各種イベントが行われ、広報担当にとっては話題が抱負で、うれしい悲鳴を上げています。まあ締め切り前には本当の悲鳴を上げていいると思いますが。

◆山田湾の撮影で霞ヶ岳に登りました。生い茂った緑で湾は見えず、木に登って何とか撮影。山頂からの眺めは最高でした。しかし、帰り道では靴の底がはがれ、おまけに写真の出来はいまひとつ。踏んだり蹴ったりの取材となりました。

幸



中嶋美悠
（豊間根・誠・女）



澤田萌望
（長崎・憲祐・女）



深田祐衣
（飯岡・武広・女）



田村玲来
（織笠・一也・女）



佐々木剛琉
（織笠・一哉・男）



箱石杏
（長崎・渉・女）



山口侑良
（田の浜・克・女）



※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。



平山陽太
（長崎・孝一・男）



小野寺苑子
（川向町・貢・女）



福士尚幸
（織笠・尚一・男）



佐藤久琉美
（織笠・一彦・女）

山田町合併50周年記念企画展 絵と写真に見る山田のあゆみ



- ▷期間 10月1日～11月30日
▷時間 午前9時～午後4時半
▷場所 鯨と海の科学館

※10月は山田町民の入館料無料月間です。この機会にぜひ鯨館へご来館ください。

▷問い合わせ 町教育委員会事務局文化担当（☎82-3111内線624）へ。

ザイスト市友好締結5周年記念 オランダ週間を開催します

●オランダ料理講座

- ▷日時 10月20日 午前10時～
▷場所 町中央コミュニティセンター
▷申込期限 10月14日

●オランダ・ザイスト展

- ▷期間 10月22日～28日
▷場所 鯨と海の科学館

◆申込先・問い合わせ 町教育委員会事務局国際交流担当（☎82-3111内線332）へどうぞ。

